

審査基準表

審査項目		審査の視点	配点
項目 1	全体のコンセプト	本事業の趣旨を踏まえ、仕様書の要件を満たした適切な提案内容となっているか。	15
項目 2	神楽理解度	海外の方の神楽への関心を高める提案になっているか。	25
項目 3	企画・内容	多くの来場者を惹きつける企画や内容となっているか。	25
項目 4	広報	効果的な広報展開ができる提案か。	15
項目 5	業務遂行体制・計画性	当該業務を遂行できる業務受託体制・計画的な業務スケジュールが組まれているか。	10
項目 6	経済性	経費の積算が企画内容に対し、妥当なものとなっているか。また、節減が図られているか。	5
		提案価格に優位性はあるか。 ※ 同じ提案内容であった場合には安価な提案を採択 (1 - 提案金額/予定価格) × 配点 (小数点第3位以下切り捨て)	5

審査方法

- (1) 審査員は各審査項目について、総合的に審査し、採点する。
- (2) 全ての審査員の点数を合計し、最高点数の業者に決定する。
- (3) 審査の結果、合計点数が同じ場合は、以下の優先順位に従って業者を決定する。
 - ① 最高点（タイを含む）の採点をした審査員数が多い。
 - ② 最高点（タイを含まない）の採点をした審査員数が多い。
 - ③ 審査員が協議の上、業者を決定。
- (4) 提案者が1者の場合、提案者の合計点が満点（100点×審査員数）の6割に達したときは、最優秀提案者とする。
- (5) 審査員の合計点数が最低基準点（100点×審査員数の6割）以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。

【評価基準（5段階）】※5段階以外の場合は、本基準をベースに採点する。

- 5 標準より非常に優れた提案
- 4 標準より優れた提案
- 3 標準的な提案
- 2 標準よりもやや劣る提案
- 1 標準より劣る提案